

竜王団地・団地再生事業（徳島県住宅供給公社）

課題と目的	空き家の発生を未然に防止し、団地の再生・活性化を図る枠組みづくり
取組内容	「竜王団地」をモデルとして、現状の把握を行い、すでに発生している空き家の流通促進を図るとともに、団地住民の意向を踏まえた支援サービスの提案や相談体制を整備する。
成果	<ul style="list-style-type: none"> モデル団地における支援サービス施設の運営計画案、及び改修計画案 「とくしま回帰」空き家情報バンクの構築 リフォーム相談窓口の設置、空き家管理サービスの構築

① 団地再生のために必要な支援サービス運営計画の提案

空き家所有者及び団地居住者に対してアンケートによる意向調査を実施。この結果の分析と、地元自治会、社会福祉法人、建築士会、住宅供給公社等で構成する「これからの竜王団地を考える会」での議論を踏まえ、5つのテーマの支援サービス運営計画について、運営経費の試算や導入の課題等を提案

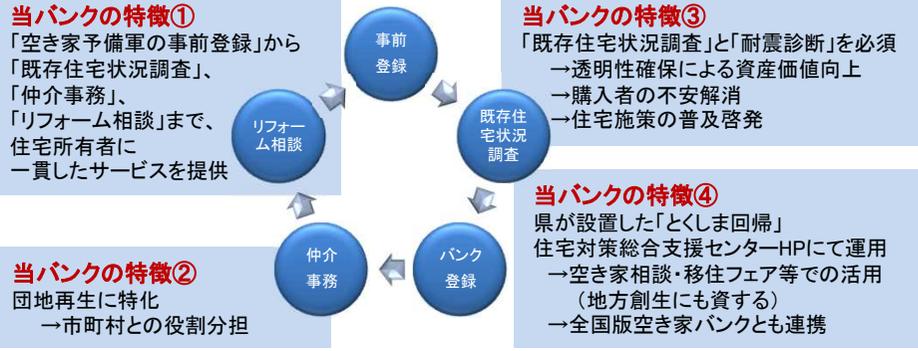
テーマ1	生活の利便性を追求した施設誘致 (コインランドリー&交流の場:カフェ)
テーマ2	生活・移動手段の改善 (コミュニティバスの導入)
テーマ3	地域の居場所づくり・活動の拠点 (各種カルチャー教室等の活用)
テーマ4	空き家の利活用と適正管理 (空き家管理サービスの導入)
テーマ5	住民同士の助け合い活動 (住民相互支援サービスの提案)

② 団地再生のために必要な支援サービス改修計画の提案

意向調査及び「これからの竜王団地を考える会」での議論に加え、建築士会による建築専門家の知見を加味し、3棟の空き家活用を対象に、支援サービスモデル施設改修計画を提案

プラン1	店舗併用住宅(カフェ起業の提案)
プラン2	カルチャー教室併用住宅
プラン3	医療・福祉施設(デイケアルームへの用途変更)

③ 団地再生と地方創生のための空き家バンクの構築 （「とくしま回帰」空き家情報バンク）



④ 「居住者向けリフォーム相談窓口」と「空き家管理サービス」の構築

「居住者向けリフォーム相談窓口」の設置と、高齢化や県外移住等により、空き家の管理が十分にできない方向けの「空き家管理サービス」に関する枠組みを構築

